

お客様の販促のお悩みをアイデアと企画力で円滑に解決します！

今までの広告で満足していますか？

会社を魅せる“素材づくり”をサポートします！！

今使っているパンフレットなどの販促物に、満足されていますか？
「もっと美味しそうな写真に変えたいなあ」「動画にしたいなあ」「キャラクターが欲しいなあ」など思ったことはありませんか？
想いをカタチにし、それを表現することで、ワンランク上のイメージアップをしてみましょう！



例えば

心に響く
**キャッチ
フレーズ**



目を引く
写真



表現力豊かな
動画



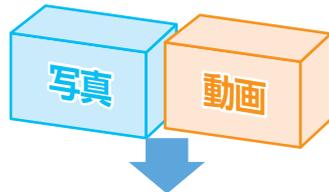
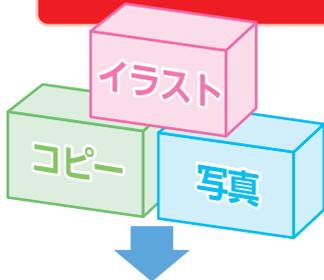
特徴を掴んだ
イラスト

音成印刷のスタッフがお客様の話をうかがい、ワンランク上の“素材づくり”のご提案を行います。



素材をもっと活用してみませんか？

こだわりの素材を活用し、想いや魅力をどんどんPRしましょう！



大判ポスター DM

Web デジタルサイネージ

パンフレット



オススメ

デジタルサイネージ

最近話題の「デジタルサイネージ（電子看板）」とは通常の看板と違い、モニターに映像や音を流すことで広告の訴求力を大幅に向上させることができる媒体です。

モニターの大きさも様々で、大型のものから、スーパーの陳列棚に設置されている小型なものなど、使い方もいろいろ。

興味ある方はお気軽にご相談ください。



お客様への“想い”は素材の活用次第で、より多くの方に伝えることができます。
さあ、もっと御社の魅力をPRしてみませんか？

当社ホームページがリニューアルしました！

人や地域そして情報などつながりをテーマとしたホームページ、Facebookページが出来上がりました。

音成印刷サイト <http://www.otonari.co.jp/>

Facebook <http://www.facebook.com/tsunagarou>



メンバー紹介

真崎圭美 委員長 新郷喜久春・河野陽太・武富寛子・原口由紀子



オトナリ ニュース おぎなう6・7月号は 「パン特集」!

今度のおぎなうは“小城のパン屋さん”特集です！おぎなう編集部がおススメのお店をご紹介します！

また、未来へジャンプ！は力強い響きが魅力の「小城太鼓」さんを突撃取材。メンバーの呼吸のあった迫力の演奏の秘密に迫ります！

Web版は6月8日(金)に公開です！



お楽しみに！

私たちの委員会では掃除を通し、「自発の心」を養うことを目指し、取り組んでいます。

具体的には毎週月曜日の全社員での朝掃除、そして毎日夕方に行う各部署での掃除です。交代で色んな場所を掃除することで、汚れや掃除が出来てない場所に1人ひとりが気づくようになってきました。その“気づく心”が養われることで周りへの気配りもできるようになりました。

さらに、今までは、掃除にしても、トイレの汚れにしても、当番の誰かがするだろう、という気持ちだったのが、気付いた人が自ら行動出来るようになってきたと思います。また、ゴミや汚れを見つけたら、すぐ、その場でキレイにする。掃除をこまめに行うことを維持し、周りを気持ちよく、自分の心も気持ちよく、さわやかにして、仕事に取り組みたいです。

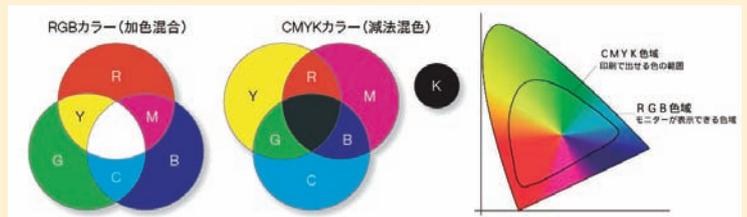
すっきりとした環境と頭で、仕事に励むことが“いい仕事”につながると思います。今後は、出来る目標をこまめに掲げ、実行できたか確認をすることを、常に繰り返しています。

今は「決めごと・ルール」で取り組んでいますが、今後は社員1人ひとりが気づいたら行動することが根付き、「習慣」として自発的に行動できるように取り組んでいきます。



「色」のお話

コラム



パソコンでつくったチラシをプリンターで出力したら、「画面で見たのと色が違った！」という経験はありませんか？

その理由は色のつくり方が違うからです。

パソコン、テレビ、デジカメなど、それ自体が発光しているものは「R (レッド) G (グリーン) B (ブルーバイオレット)」による「色法の3原色」でつくられており、色を混ぜれば混ぜるほど明度が上がり、白に近づくので“加法混色”と言われています。

それに対してプリンターや印刷物は「シアン (Cyan) マゼンタ (Magenta) イエロー (Yellow) ブラック (Black)」による「色料の3原色」では、混ぜれば混ぜるほど明度が下がり黒に近づくので「減法混色」と言われています。

さらに「色料」では黒の部分を引き締めるためにブラック (Black) を追加してCMYKの4色で最終的な色を表現しています。

パソコンではRGBで表現され、プリンター (印刷) はCMYKで表現するため色の差が生まれるのです。

弊社では、RGBとCMYKを最適に近づけることで製品の品質を高めています。

